

趣意書

2025年9月26日(金)から28日(日)の3日間、神奈川県のパシフィコ横浜で第25回日本歯科医学会学術大会を開催いたします。現地開催終了後には、約1か月のオンデマンド配信を予定しています。本大会は第24回と同様に主幹校は置かず、日本歯科医学会と日本歯科医師会が中心となって準備委員会を構成して、企画運営にあたります。

日本歯科医学会は、「2040年への歯科イノベーションロードマップ」を作成し、これまでさまざまな研究を推進してきました。また、日本歯科医師会は「2040年を見据えた歯科ビジョンー令和における歯科医療の姿ー」を発出しています。さらに、日本歯科医師会、日本歯科医学会、日本歯科商工協会による「新歯科医療機器・歯科医療技術産業ビジョン」も公開されています。いずれも健康長寿社会の実現を目指した、将来の歯科界の重要な3つの指針です。これらを着実に実現していくことが、今の歯科界に求められています。

そこで、本大会のテーマを「歯科イノベーションによる新時代の創生」としました。これまでの臨床や研究の実績、進行中のプロジェクト、今後の課題と展望を皆で話し合い、未来社会に向けて、歯科界の取り組みを力強く発信していきます。

本大会では「連携と協力」をキーワードとしています。臨床と学術の融合、複数の分科会等の連携、また、歯科専門家だけでなく、医科、栄養、看護、介護、保健福祉、教育等の他領域の専門家との連携や協力を重視したプログラムを数多く提供します。また、歯科界の高齢化も進んでいることから、学部学生、歯科臨床医、大学院生、若手歯科医師等が興味を持って、楽しく参加できるプログラムにすることも必要です。もちろん、講演やシンポジウム等の内容が臨床現場や社会に還元されていくことが最も重要です。

本大会は3万名以上の参加者を期待しています。参加される方々には、本大会で得た情報を国民への歯科医療提供の際に大いに活用していただきます。また、今回が初めての試みとなりますが、国際セッションではわが国の最新医療機器や医療技術、歯科医学研究の成果などを、海外の歯科医師に向けてオンラインで情報発信していくことも計画しています。日本だけでなく世界中の人々の口腔保健の向上、健康長寿社会の実現に役立つ学術大会を提供します。

ご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

第25回日本歯科医学会学術大会準備委員会